

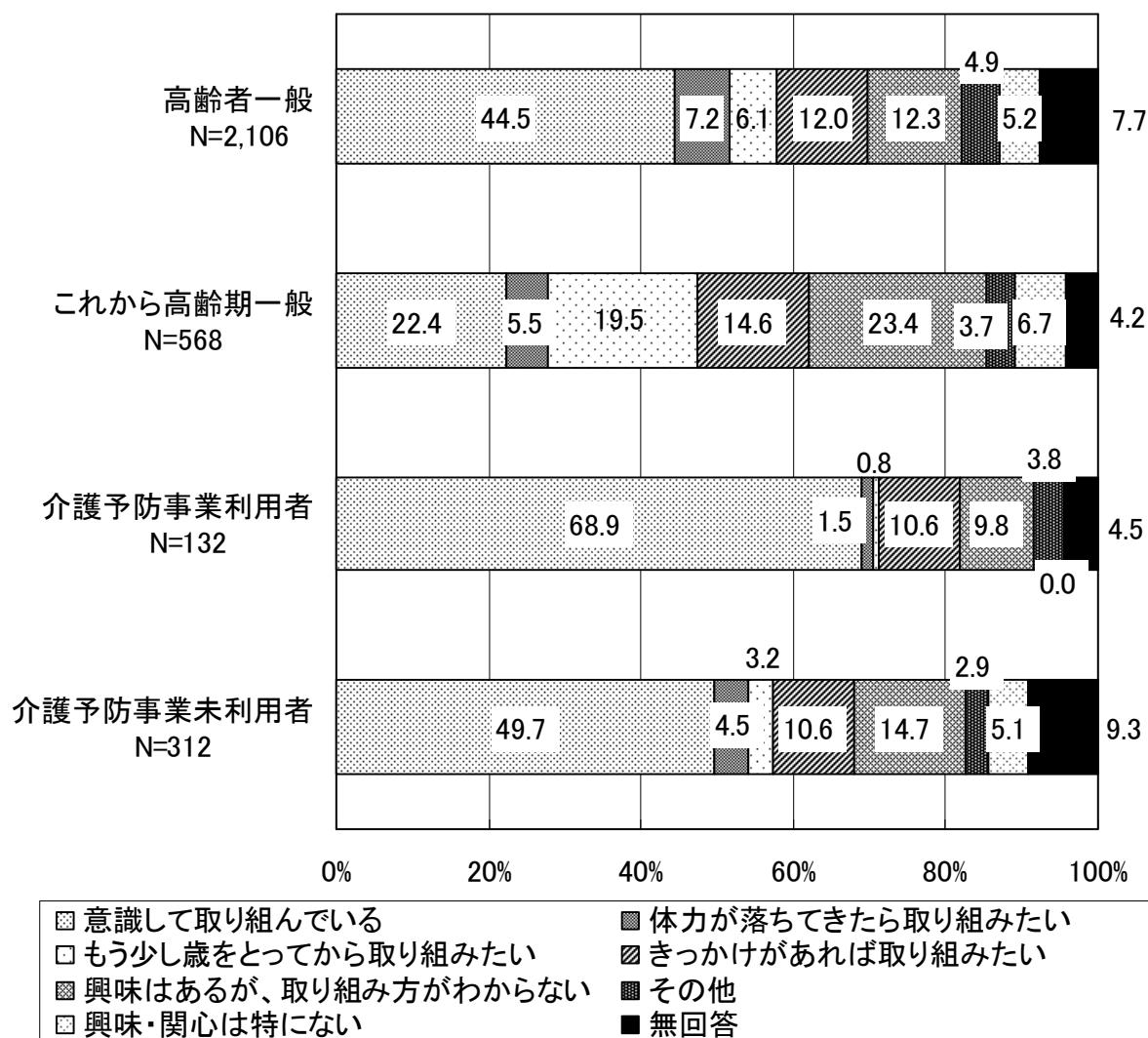
5. 介護予防事業等

(1) 介護予防の取り組み意識

ア. 介護予防の取り組み意識についてみると、介護予防事業利用者が7割弱と高い割合になっている。

イ. これから高齢期一般では「興味はあるが、取り組み方がわからない」の割合が23.4%と高くなっている。

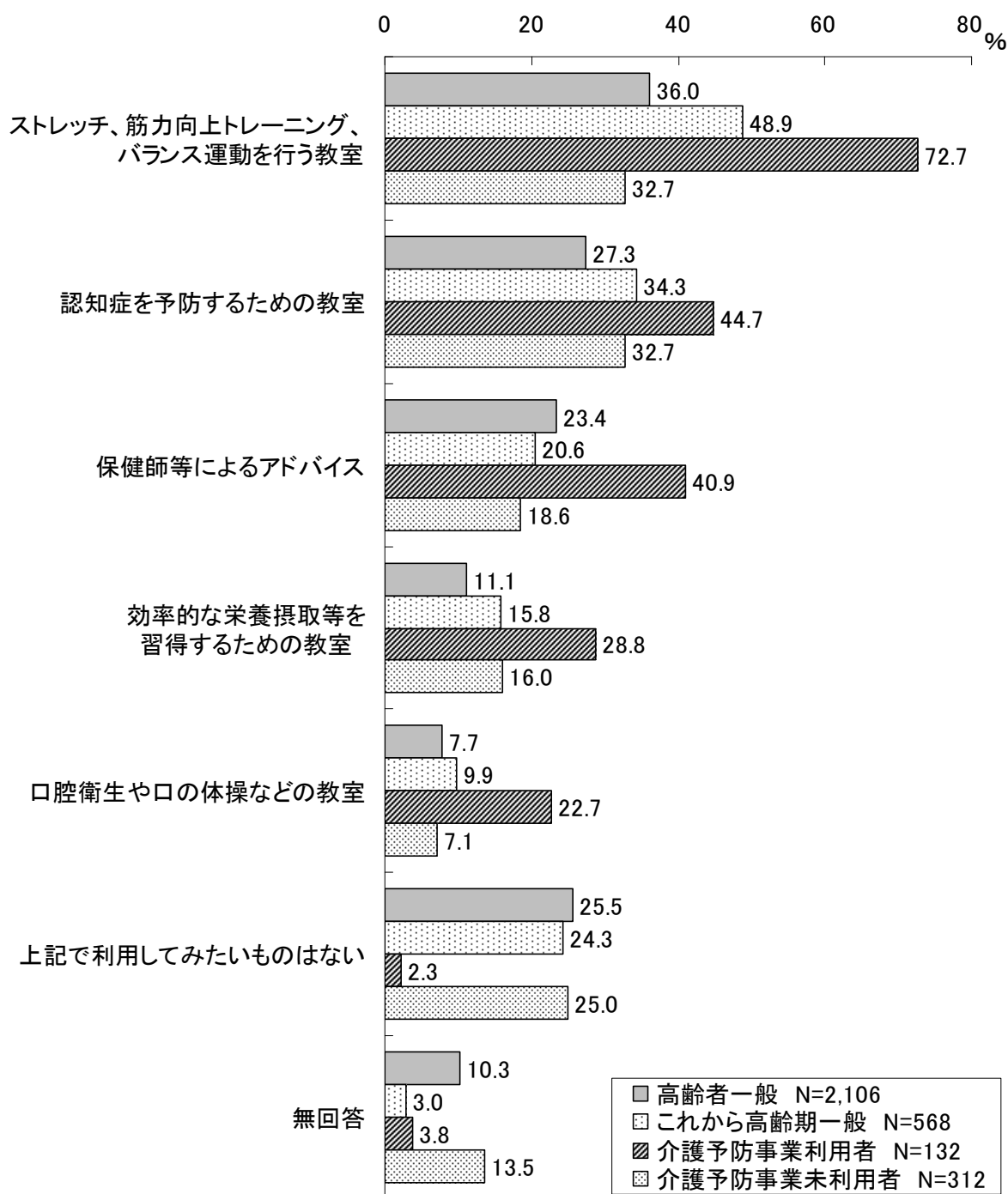
ウ. いずれも「きっかけがあれば取り組みたい」が1割強みられる。



図表 48 介護予防の取り組み意識 (単数回答)

(2) 介護予防事業の利用意向

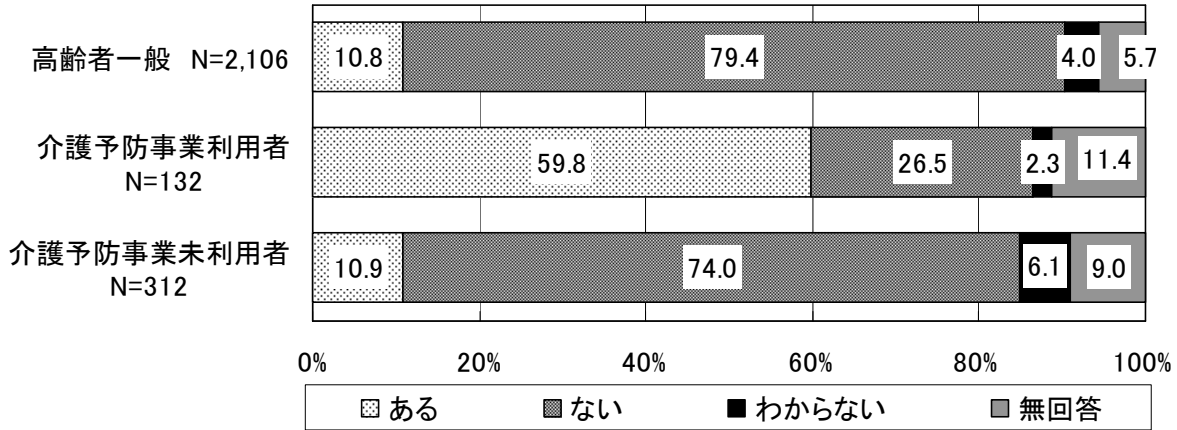
ア. 各種介護予防事業の利用意向は、いずれも「ストレッチ、筋力向上トレーニング、バランス運動を行う教室」の割合が高く、特に介護予防事業利用者で72.7%と高くなっている。



図表 49 介護予防のサービスの利用意向 (複数回答)

(3) 生活機能評価の受診状況

ア. 生活機能評価健康診査を受診している割合は、介護予防事業利用者で6割弱、高齢者一般、介護予防事業未利用者がそれぞれ1割強となっている。

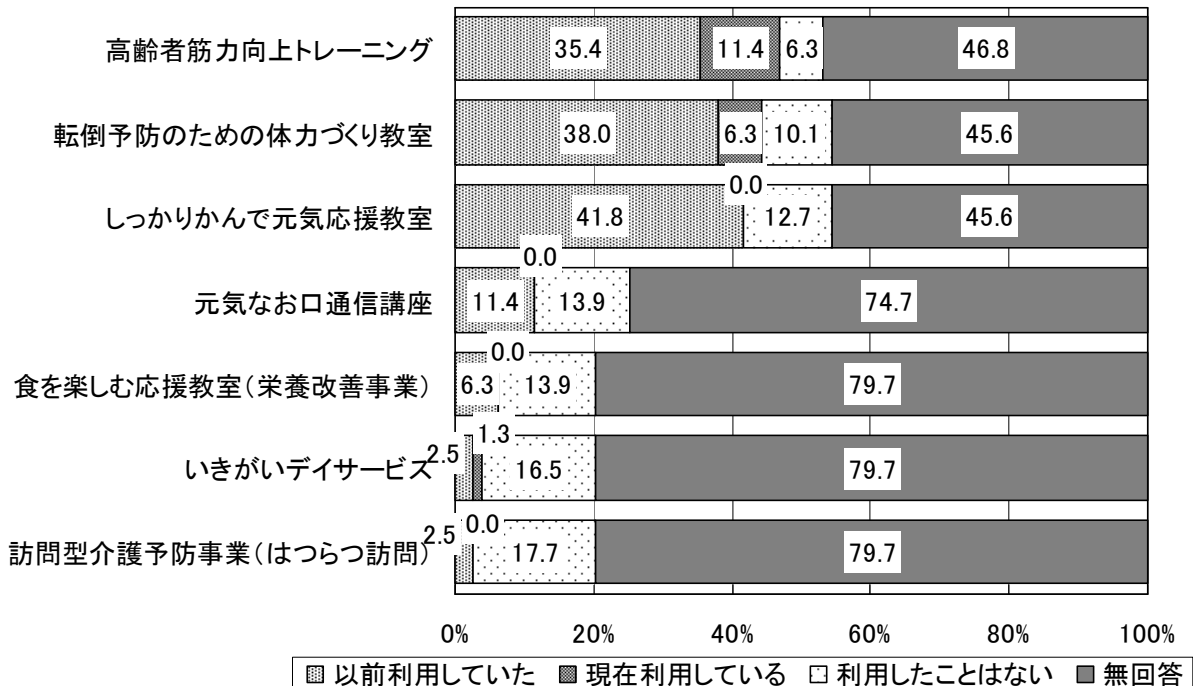


図表 50 生活機能評価健康診査受診の有無 (単数回答)

(4) 介護予防事業の利用状況

ア. 介護予防事業の利用状況をみると、「高齢者の筋力向上トレーニング」「転倒予防のための体力づくり教室」「しっかりかんで元気応援教室」の利用率（「以前利用していた」「現在利用している」の合計）が高くなっている。

【介護予防事業利用者 n=79】

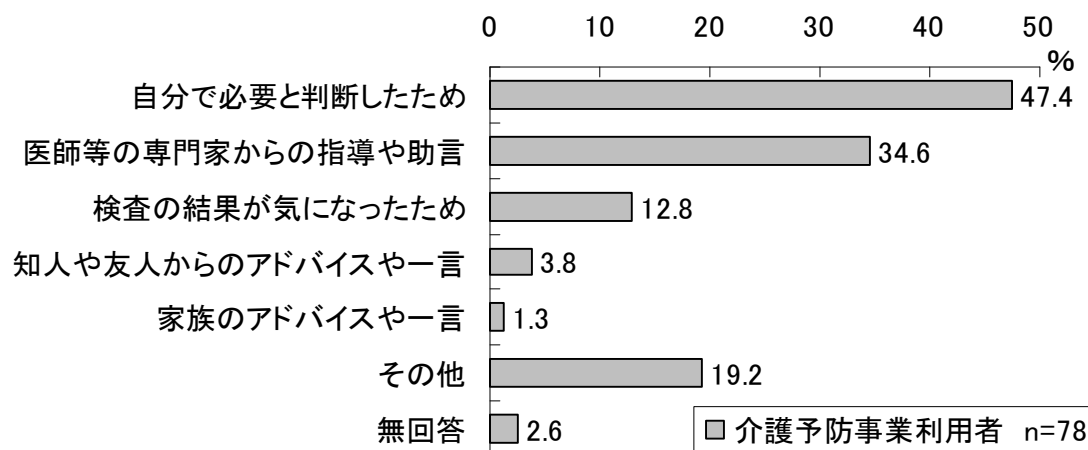


図表 51 介護予防事業利用状況 (単数回答)

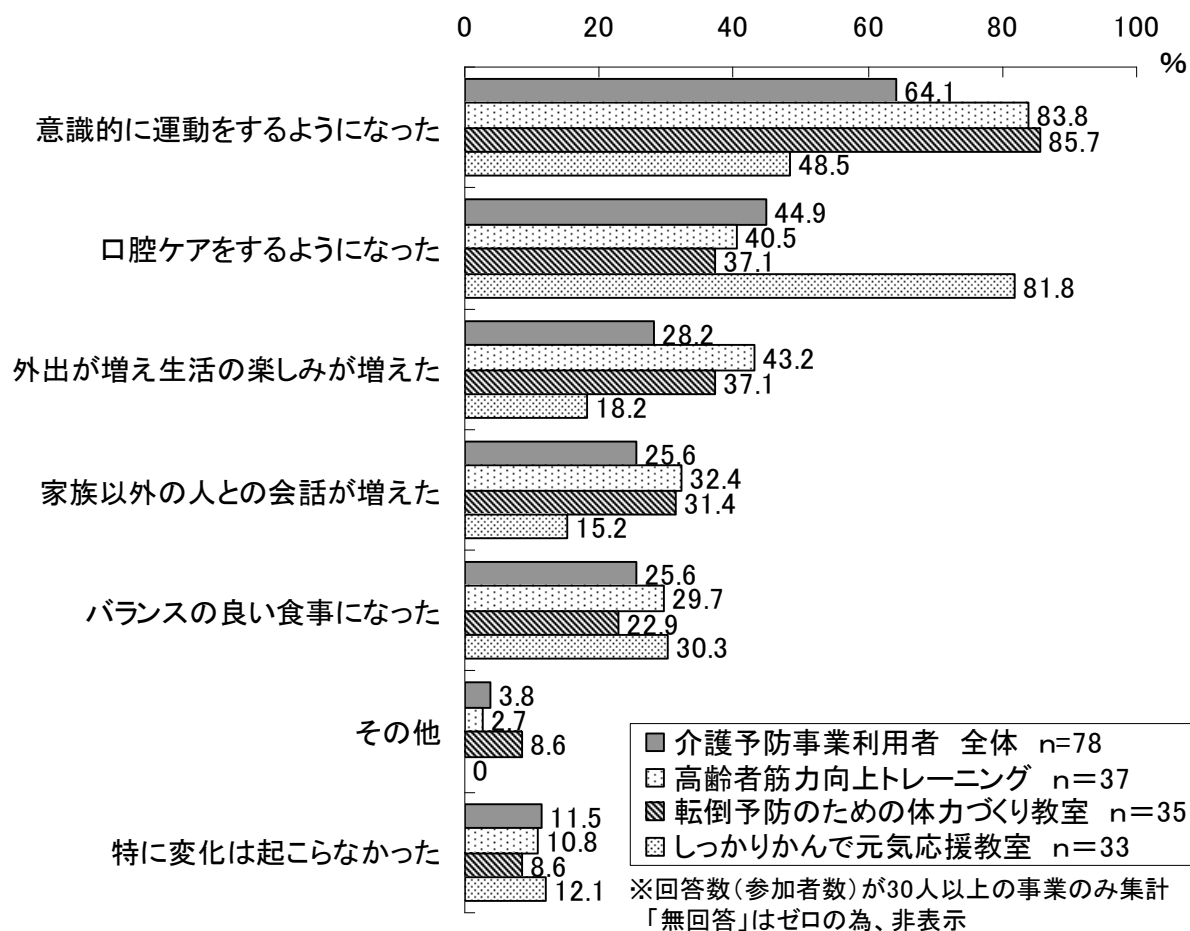
(5) 介護予防事業の利用のきっかけ・利用後の変化

ア.「自分で必要と判断したため」「医師等の専門家からの指導や助言」をきっかけとした事業への参加が多くなっている。

イ.介護予防事業利用者の6割強の方が「意識的に運動をするようになった」と回答している。



図表 52 介護予防事業利用のきっかけ (複数回答)

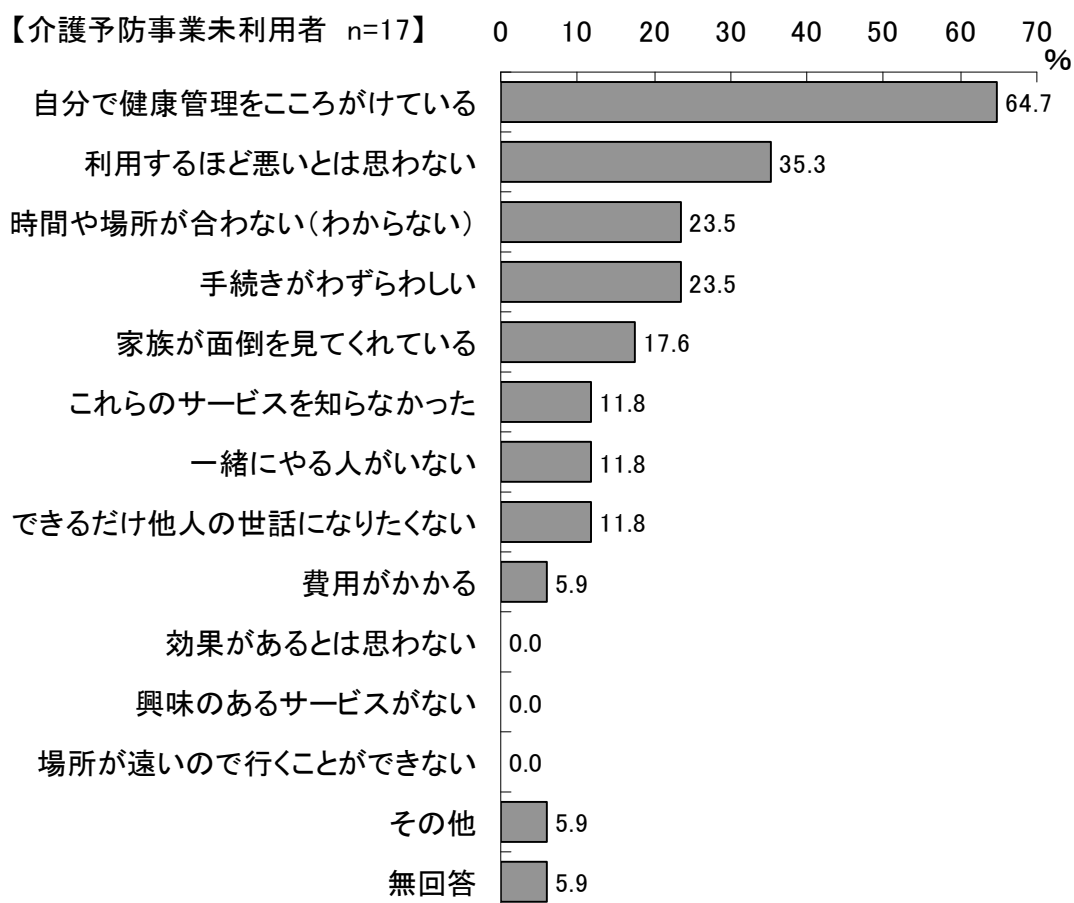


図表 53 介護予防事業別利用後の変化 (複数回答)

(6) 介護予防事業未利用理由

ア. 介護予防事業未利用者で、各種介護予防事業全てを「利用したことがない」と回答した人の未利用理由をみると、「自分で健康管理をこころがけている」の割合が最も多く、64.7%となっている。

イ. 次いで「利用するほど悪いとは思わない」が 35.3%、「時間や場所が合わない(わからない)」「手続きがわずらわしい」がそれぞれ 23.5%となっている。



図表 54 介護予防事業未利用の理由 (複数回答)